

施策	施 策 名
4 1 1	次代を支える元気な担い手の確保・育成

次代の農林水産業を支える若い元気な担い手を確保、育成するとともに、希望する人が自由に参入できる環境を整備します。

農業の担い手確保のため、農業大学校を農業者の実践的教育の中核的機関と位置づけ、教育課程の再編などに取り組んできました。林業・漁業就業者の確保のため、体験教室の開催、情報提供、各種研修、相談業務等の実施、支援などに取り組んできました。また、新規参入を促進するため、就農の準備に必要な資金の貸付、農林漁業の就業・就職セミナーの実施などに取り組んできました。

平成12年度においては、農業大学校での水田作コースの設置に伴う教育内容の充実を図るほか、引き続き農林水産業の後継者の確保、育成を図っていきます。

### 主な事業

- 1 農業大学校の運営 (予算額 46,410(15,599)千円)  
 【(101)総合的な後継者確保対策事業】〔農林水産商工部〕  
 農業後継者育成のための教育機関として、入校生に対し、一般教養から農業基礎、専門知識、技術を講義・実習を通して身につけさせるとともに、実践学習用圃場等関係施設の管理運営を行います。なお、平成12年度に水田作コースを新設します。
- 2 林業労働力確保支援センター等事業 (予算額 12,060(6,030)千円)  
 【(101)総合的な後継者確保対策事業】〔農林水産商工部〕  
 林業事業体の経営基盤の強化及び林業就業者の育成確保を図るため、林業労働力確保支援センター(財)三重県林業従事者対策基金)が行う、林業事業体の指導、新規参入の促進、各種研修、情報提供等を支援します。
- 3 漁業就業者確保総合対策事業 (予算額 2,054(1,027)千円)  
 【(101)総合的な後継者確保対策事業】〔農林水産商工部〕  
 漁業就業者の確保・育成を図るため、漁業就業者確保育成センター(三重県漁業協同組合連合会)が行う漁業就業者確保育成連絡協議会の開催、漁業労働力の需給動向の把握、漁業のPR活動等を支援します。
- 4 就農支援資金貸付事業 (予算額 33,600(11,200)千円)  
 【(201)自由な参入の推進事業】〔農林水産商工部〕  
 就農希望者に対し、就農に必要な技術などを習得するための研修や就農の準備に必要な資金を、(財)三重県農林漁業後継者育成基金を通じて無利子で貸付けます。

### 《関連する施策名》

- 1 2 1 生涯学習の推進
- 1 2 2 学校教育の充実